

情 報 公 開 文 書

研究の名称	鉄欠乏性貧血に対する高用量静注鉄剤の効果や安全性に関する後方視的検討
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学附属病院血液内科
研究責任者	佐藤 勉
研究の概要	【研究対象者】 本研究の対象となるのは、2020年9月～2023年8月までの間に、富山大学附属病院血液内科で高用量静注鉄剤による治療が実施された鉄欠乏性貧血患者さんです。 【研究の目的・意義】 鉄欠乏性貧血の治療に高用量静注鉄剤が利用できるようになり、患者さんの通院負担や静注に伴う苦痛が軽減されました。富山大学附属病院血液内科における高用量静注鉄剤の使用状況を把握し、効果や安全性を検討することで、より良い医療を提供できる可能性があります。 【研究の方法】 カルテから得られる情報や、血液検査で得られたデータを研究に用います。具体的な項目は以下の通りです。 ● 年齢、性別、病歴、血液検査のデータ、副作用などに関する情報 【研究期間】 実施許可日～2025年3月31日 【研究結果の公表の方法】 今回の研究成果は学会や学術雑誌で発表される予定ですが、その内容に患者さん個人を特定できる情報は含みません。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	上記【研究の方法】に記載の項目をカルテから抽出します。なお、試料は用いません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院 血液内科 佐藤 勉
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話：076-434-7232 FAX：076-434-5106 E-mail：tsutomus@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名：富山大学附属病院 血液内科 佐藤 勉